

(2)総合評価シート(様式)

指定管理者制度導入施設の管理運営状況総合評価シート(令和6年度)

施設名	①北千里児童センター ②北千里地区公民館 ③北千里図書館	所管部室課名	①児童部子育て政策室 ②地域教育部まなびの支援課 ③地域教育部中央図書館
所在地	吹田市古江台3丁目8番1号	設置年月日	令和4年11月22日

1 施設の概要

(1)設置目的	一つの建物に機能を集約・融合することで、様々な年代の人々が交流し、地域でつながることのできる、今後の千里ニュータウン再生のひとつのモデルとして、複合的なコミュニティ醸成機能を備えた施設を実現し、リビングが家族の結びつきを育む場であるように、気軽に訪れ、ふれあい、ともに心を育む、あらゆる世代に開かれた、みんなで作るハートウォーミングな居場所を目指す。		
(2)規模、開館日等	【規模】 敷地面積 5250.10㎡ 施設本体の延床面積①400.76㎡ ②605.60㎡ ③865.78㎡ 共用部1,051.46㎡ 鉄筋コンクリート造、一部木造、一部鉄骨造、一部プレストレストコンクリート造 地上2階 地下1階	【休館日】 ①年末年始12月29日～1月3日 ②毎週火曜日、祝日の翌日、年末年始12月29日～1月3日 ③年末年始12月29日～1月4日	【開館時間】 ①午前10時～午後6時 ②午前10時～午後10時 ③午前10時～午後8時

2 指定管理者の概要

(1)指定管理者	TRC北千里共同事業体					
(2)指定期間	令和4年8月1日～令和9年3月31日					
(3)選定方法	公募(プロポーザル方式)					
(4)指定管理者が行う業務内容	①児童センター業務(主催事業の実施、施設の使用許可業務等) ②窓口等公民館受付業務、施設の使用許可業務、主催講座等の企画及び運営業務 ③窓口等図書館業務 3施設で連携する世代間の交流促進事業の実施 3施設合同イベントの企画・運営業務 施設及び付属設備の維持管理業務(警備・清掃・設備保守・修繕)					
(5)指定管理者の収支		令和5年度		令和6年度		
		計画	実施結果	計画	実施結果	
	収入	指定管理料又は利用料金(円)	108,834,000	108,750,000	113,762,697	113,244,697
		自主事業(円)	3,765,000	3,120,542	3,765,000	3,361,035
		その他(円)		39		528,361
	支出	管理経費(円)	108,834,000	121,307,125	113,762,697	128,928,070
		自主事業(円)	3,765,000	5,336,166	3,765,000	5,611,783
その他(円)						
収支差額(円)	0	-14,772,710	0	-17,405,760		

3 成果指標(活動指標)

成果指標(活動指標)	令和5年度		令和6年度	
	計画	実施結果	計画	実施結果
1 施設利用者数(人)	-	353,474	-	354,287
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				

4 利用者ニーズの把握状況

(1)把握方法	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者アンケートの実施(用紙もしくはWebアンケートフォーム) ・イベント時アンケート ・利用者懇談会
(2)把握結果	<p>アンケート等では大半の利用者は施設に満足しており、肯定的な意見が多い。対応を必要とする主な意見は下記のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書館の休館日の対応について、「図書館は休館です」「公民館の活動ですか？」等、丁寧に聞いてほしい。 ・イベントの開催について目立つように広報し、周知してほしい。
(3)結果を受けての対応状況	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館休館時には受付または入口付近にスタッフを1名以上配置し案内しているが、利用者の来館目的に合った案内ができるよう再度スタッフに周知徹底した。 ・広報について、Webでの情報発信と館内での広報や紙ベースの広報を組み合わせ情報をお届けするなど工夫した。

5 管理運営状況に対する評価

項目	評価
(1)市民の平等な利用の確保	<p>新しくなった施設への意見に対して根気よく説明を続けられ、理解を得る努力をされている。また、利用者アンケートで回答者の少ない若い世代に対しては、若い世代向けのイベントでインタビュー形式のアンケートを実施するなど意見の吸い上げ方を模索・実践する工夫が見える。また人気の講座やイベントについては抽選制の導入や、開催日を増やすなど、機会の提供に努めている。</p>
(2)施設の効用の発揮	<p>多世代交流のイベントとして、年に2回のフェスタを行っている。特に毎年11月に行われる「まちきたオータムフェスタ」は、1ヵ月かけて様々なイベントを行い、施設全体の賑わいを創出して多世代で交流し、施設の一体感を感じてもらえるよう努めていた。令和6年度より公民館主催事業を請け負い、運営委員も配置されたが、まだ期間が短いこともあり、従前の主催講座が多く、独自の主催講座の展開には至っていない。</p>
(3)管理を安定して行う人員、資産その他の経営規模及び能力	<p>総括責任者、副総括責任者を配置し、有資格者も適切に配置されている。施設の顔ともいえる総合窓口で、ワンストップ窓口として公民館、児童センター、図書館の3施設の案内を行っている。スタッフのスキルアップのため、円滑な運用が行えるようシュミレーション研修や安全研修を重点的に行っている。これらの取り組みの結果、利用者アンケート等でスタッフの対応の満足度は高かったが、財務面では人件費や光熱水費等に課題が残る。</p>
(4)施設の管理経費の縮減	<p>光熱水費の縮減のため、こまめな消灯や空調の適正な温度管理を行っている。公民館諸室に適正温度を掲示し、利用者に協力をお願いしており、電気代の縮減に努めていた。</p>
(5)その他	<p>昨年度の第三者モニタリングで施設全体の子供の今後の利用を増やすよう指摘があったが、児童センターの利用者が昨年より増加しており、イベントについても子供や子育て世代を対象にしたものを実施し、新規利用者の増加につなげていた。</p>
(6)総合評価	<p>財務面では、光熱水費の高騰等により、昨年度に引き続き赤字であるため、健全な財政運営に向けて引き続き努めていただきたい。</p> <p>個人情報に関する研修や、日常的な危険個所の点検、多世代が利用することを想定し、高齢者、乳幼児等を想定した体調不良者への対応シュミレーションを行うなど適正な運営を実施されている。利用者アンケートから満足度が高いことが伺える。</p> <p>引き続き「複合化による子育て・学びの拠点づくり」に取り組んでいただきたい。</p>